

# なまほど

第212期 営業の中間ご報告  
(2023年4月～2023年9月)

Let's Do It!

～社員輝き 地域伸びゆく～



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここにOKB大垣共立銀行の第212期中間期における営業の概要をご報告申し上げます。

当上半期の日本経済は、緩やかに回復しました。個人消費は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが変更され、経済活動の正常化が進展したことや旅行支援などの政策効果もあり着実な回復が見られます。企業においては企業収益が記録的な高水準にあることを背景に、デジタル化や脱炭素化などへの対応のための設備投資が緩やかに増加しています。東海地方においては、主要産業である自動車産業は半導体不足の影響が和らいだことから、高水準の生産を継続しています。

このような経営環境のもと、OKB大垣共立銀行は中期経営計画「Let's Do It! ~社員輝き 地域伸びゆく~」の最終年度として「営業力」や「お客さまとの接点」の強化、「業務プロセス改革」をより一層推し進めてまいりました。また、地域のサステナビリティを巡る課題解決をはじめ、事業承継や業務のDXなどの経営課題解決のサポートにきめ細かく対応するなど、OKBグループ一体となってコンサルティング型のビジネスモデルを展開してまいりました。

OKB大垣共立銀行グループはこれからも、「地域に愛され、親しまれ、信頼されるOKB」を念頭に、「お客さまの共感と感動を呼び、地域に必要とされる企業グループ」を目指し、挑戦を続けてまいります。

Fight! ~挑戦、その先へ~  
皆さまにおかれましては、引き続きより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

取締役頭取 境 敏 幸

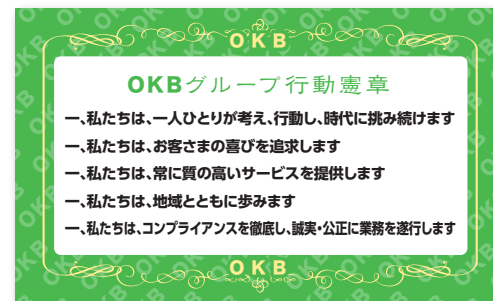
〈撮影場所〉OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG (→P5)

## 経営の基本理念

### 「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」

1896年3月（明治29年）、第百二十九国立銀行の業務を継承して創立した際、それまでの「士族による士族のための銀行」から、「農・工・商が共に協力して設立しよう」と「大垣共立銀行」が誕生しました。

その想いを引き継ぎ、“地域とともに”“お客さま目線”を第一に、真にお客さまにとって必要な存在となるよう、「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」として、これからも地域の皆さまと共に歩んでまいります。



## CONTENTS

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 TOP MESSAGE           | 9 TOPICS.4 環境保全・SDGs推進   |
| 2 経営の基本理念               | 10 TOPICS.5 DX推進に向けた取り組み |
| 3 営業の概況                 | 11 特集 資産のことならOKBへ!!      |
| 4 サステナビリティ基本方針          | 15 決算情報                  |
| 5 TOPICS.1 OKBの新たな店舗    | 19 株主情報                  |
| 6 TOPICS.2 新たな産業創出に向けて  | 21 会社概要                  |
| 7 TOPICS.3 地方創生に向けた取り組み | 22 お問い合わせ一覧              |

本誌に掲載している商品・サービスなどは、一部を除き2023年9月30日現在のものです。詳細については、パンフレットやホームページをご参照いただくか、店舗窓口へお問い合わせください。

<ホームページアドレス><https://www.okb.co.jp>



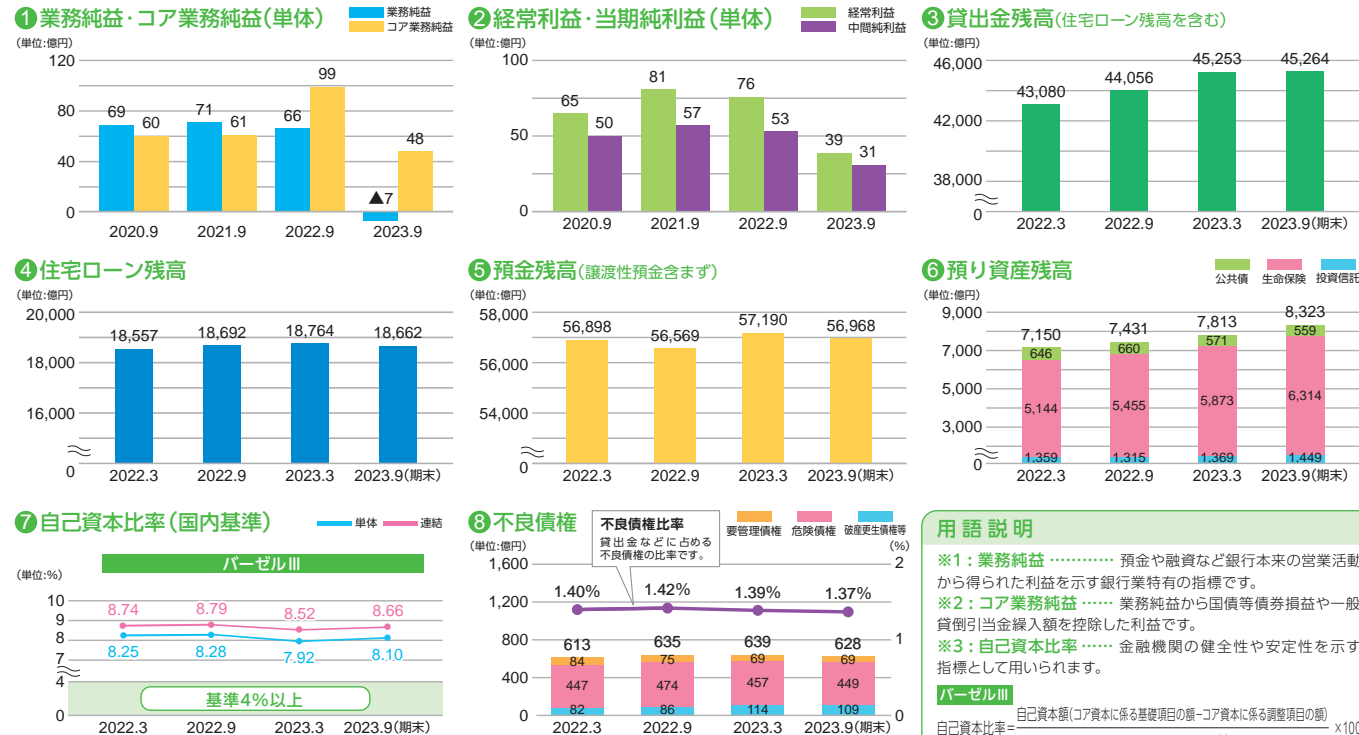
国債等債権売却損が大幅に増加したことなどにより利益は減少しましたが、貸出金残高は堅調に推移し、過去最高を記録しました。

収益の状況

中間期の業務純益(※1)は▲7億円、コア業務純益(※2)は48億円、経常利益は39億円、中間純利益は31億円となりました。

主要勘定等の動き

- 貸出金** 貸出金残高は、地元企業の資金需要や個人のお客さまのニーズに積極的にお応えした結果、上半期中10億円増加し、中間期末残高は4兆5,264億円となりました。
- 住宅ローン** 住宅ローン残高は、上半期中102億円減少し、中間期末残高は1兆8,662億円となりました。
- 預金** 預金残高は、個人預金は増加しましたが、上半期中221億円減少し、中間期末残高は5兆6,968億円となりました。
- 預り資産** 投資信託、個人年金保険など、さまざまな商品をご用意して、お客さまの資産づくりを応援し、中間期末残高は8,323億円となりました。
- 自己資本比率** 中間期末の自己資本比率(※3)は単体で8.10%、連結で8.66%となり、国内基準の4%を大きく上回る水準となっています。



OKBグループは、サステナビリティを巡る課題への対応を重要な経営課題として認識し、「地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献する」ことで、OKBグループの経営の基本理念の実現を図ってまいります。

経営の基本理念 — 「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」

重点課題(マテリアリティ)

I. 地域経済の持続的成長

地域の事業者の皆さまそれぞれのニーズに応じたソリューションをグループ全体で提供し、本業支援を通じた課題解決によって、地域経済の持続的成長に貢献します。



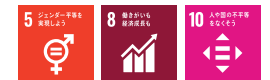
II. 地域のイノベーション支援

AIやFinTechなどのIT技術を活用して、お客さまにとってより利便性が高く、より身近な金融インフラを構築するとともに、地域のイノベーションを支援し、持続可能な産業化を促進します。



III. 多様な人材の活躍推進

女性社員をはじめとする多様な人材の幅広い分野での活躍を推進するとともに、働き方改革によって働きがいのある環境を整備することにより、質の高いサービスの提供に努めます。



IV. 気候変動対応、環境保全

地球環境との共生が持続可能な社会の基盤となることを認識し、自然豊かな環境を未来に引き継ぐため、気候変動問題や環境保全活動に積極的、継続的に取り組みます。



V. 地域資源の活用

種々の課題解決において、地域資源を積極的に活用することで、そのシナジーを最大限発揮し、地域との共存共栄を実現します。



VI. コーポレートガバナンスの高度化

経営の迅速な意思決定及び経営の効率性の追求、積極的なディスクロージャーを通じた経営の透明性の向上、誠実な企業グループとして行動するためのコンプライアンス(法令等遵守)の実践と地域奉仕を基本に、コーポレートガバナンスの高度化に努めます。



・重点課題については、適宜見直しを行います

3 (注)1. ①～③のグラフの記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しています。(注)2. ⑤のグラフの生命保険は販売累計額です。また、平準払がん医療・終身こども保険を含みません。(注)3. ⑦のグラフの比率は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。(注)4. ⑧のグラフは金融再生法の記載基準に則り、記載金額は億円未満を四捨五入して表示しています。なお、比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

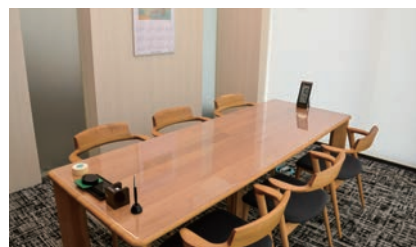
## OKBの新たな店舗

OKB大垣共立銀行は地域特性に合わせた店舗を展開しています。

### 一宮支店

今年10月、尾西支店を新築移転し「一宮支店」としてオープンしました。

新たな店舗は地域の文化・産業を感じられるよう、伝統ある「一宮七夕まつり」の色鮮やかな吹き流しをイメージした内装や当地域が世界に誇る伝統織物「尾州織物」を装飾の一部に使用しています。また、ロビーや窓口などには岐阜県産材の木製家具を使用しているほか、太陽光発電設備や営業用車両に電気自動車を配備するなど環境にも配慮した店舗です。



### OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG(岐阜支店、千手堂支店、神田町出張所)

今年4月、岐阜市柳ヶ瀬エリアの再開発ビル「柳ヶ瀬ガラス35」内に「OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG」をオープンしました。この拠点では、地域の“わくわく感”を創出するため、銀行窓口の営業時間終了後や休日を利用して多様なイベントを実施しています。イベントの企画・運営を担うコミュニティマネージャー2名が地域のお客さまとともにさまざまなイベントを実施し、地域の活性化を図っています。



▲拠点内のガラスにぬりえをするイベント



▲拠点を活用したパブリックビューイングの様子

## 新たな産業創出に向けて

OKB大垣共立銀行グループは次代を担うビジネスの創出を図っています。

### アグリビジネス助成金の贈呈

OKBは2014年に「OKBアグリビジネス助成金」制度を創設し、アグリビジネスの将来の担い手を育成する高校や実用性の高い研究の推進、新商品・サービスの開発を行う研究者および農業関連事業者を継続的にサポートしてきました。

第10回となる今回は、選考で受賞が決定した高校・大学の9先へ総額227万4千円を贈呈しました。

また、長年にわたる本活動が地域のアグリビジネスの成長・発展に大きく貢献したとして、東海農政局から感謝状を受領しました。



▲受賞した高校などの代表生徒ら



▲(左から) 境頭取、東海農政局 森 重樹 局長

### 岐阜大学発ベンチャーへ出資

今年8月、OKBグループのOKBキャピタルやベンチャーの発掘・育成を手がけるリバネスなどの企業4社が、岐阜大学発ベンチャーのFiber Crazeへ共同出資をしました。同社が有する「繊維やフィルム素材の多孔化技術」は、農業分野やヘルスケア分野などさまざまな分野への応用の可能性を秘めています。

OKB大垣共立銀行とリバネスは研究機関やスタートアップ企業を支援し、新たな産業を育てていく「岐阜テックプランター」を2021年度から立ち上げています。その取り組みとして開催した「第1回岐阜テックプランングランプリ」でFiber Crazeは最優秀賞などを受賞しており、今回の共同出資につながりました。





## 地方創生に向けた取り組み

OKBは地域活性化に貢献すべく、さまざまな角度からサポートに取り組んでいます。

### 大垣市から「企業版ふるさと納税支援等業務」を受託

今年10月、大垣市から「企業版ふるさと納税支援等業務」を受託しました。本業務は、大垣市が取り組む子育て支援の充実や観光の振興、災害に強いまちづくりなどさまざまな地方創生事業の充実・強化を図るためのものです。今後は、OKBが取引先企業などに同市の事業や企業版ふるさと納税制度を紹介し、寄付へとつなげていきます。



▲(左から) 境頭取、石田 仁 大垣市長

### 地域のキャッシュレスを推進

OKBグループは地域のキャッシュレス化を推進しています。今年8月には岐阜県神戸町に対して、キャッシュレス分野で提携しているGMOペイメントゲートウェイとともに、同町独自の決済アプリ「ごうどPay」の導入をサポートしました。

同アプリのQRコード決済機能を活用して、神戸町が発行するプレミアム商品券を電子化し、利便性の向上に貢献しました。

神戸町に導入した「ごうどPay」▶



### アウトドアフィールド構想の策定

岐阜県揖斐川町の「アウトドアフィールド構想策定事業」をOKBグループのOKB総研が受託し、同町の豊かな自然を活かした町の魅力向上に取り組んでいます。今年7月、スノーピークと連携して同町の文化や食、ものづくりを体験する「LOCAL LIFE TOURISM」を実施しました。

自然のなかで行うキャンプ設営をはじめ、町内事業者とともに薬草や草木で行う「薬草染め体験」、ジビエの「オリジナルソーセージ作り」、地元食材を使用した料理の提供などを通じて同町の観光資源の魅力向上を図りました。



### 地域商社機能

地域事業者の商品開発やブランド力向上などをサポートする“地域商社機能”を活かした取り組みを積極的に展開しています。

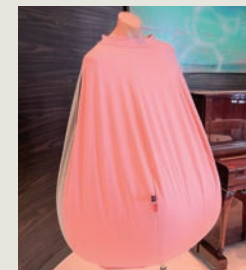
今年6月には、東海エリアで分譲住宅を提供するエサキホームの新たなライフスタイル提案プロジェクトの立ち上げをサポートしました。地域事業者とデザイナーがコラボして制作したクッションや衣服、木端材を活用した家具などをハウスメーカーのエサキホームが提供することで、新たなブランディングと高付加価値化に取り組むものです。

10月には、松坂屋名古屋店と連携し、展示販売イベント「LIFE STYLE FES. presented by OKB大垣共立銀行」を開催しました。

これまで地域商社機能を活用してサポートした地域事業者などが出店し、自社の商品やブランドの認知度拡大、新商品のプロモーションを行い、新たなファン獲得につなげました。



#### エサキホームのプロジェクトで制作したプロダクトの一部



▲尾州の生地を使用した着るビーズクッション



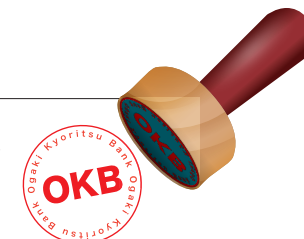
▲有松絞りの技法を用いた衣服とバッグ



▲松坂屋名古屋店のイベントに出店した代表者ら

### OKBブランド200号突破!

大垣共立銀行 (Ogaki Kyoritsu Bank) の頭文字を冠した「OKBブランド」が今年9月、200号を突破しました。OKBブランドには、OKB単独のものだけでなく、地域事業者などと連携した施設や商品・サービスなどもあり、OKBブランドとして自社の商品を販売することで、自社の認知度向上や販路拡大が図れます。



## 環境保全・SDGs推進

環境保全や持続可能な地域の実現に向けた活動に取り組んでいます。

### 「脱炭素サポート」の取扱い開始

今年6月、お客さまの脱炭素経営の取り組みをサポートするため、温室効果ガス排出量の算定や削減目標の設定などを行う「脱炭素サポート」を開始しました。

OKB大垣共立銀行の専門的な知見をもとに、温室効果ガス排出量の現状認識や分析をはじめ、各種認定の取得、排出量削減活動などの各ステップに応じたきめ細やかなソリューションを提供しています。

#### 現状把握・分析



排出量の算定サポート・代行  
社員さま向け算定手法の教育

#### 目標設定



国際的な削減目標と比較するなど「いつまでに」「どのくらい」取り組むべきかを明確化

#### 対応策の検討



提携先の紹介など削減活動をサポート

### 安城市のSDGs推進をサポート

OKB大垣共立銀行とOKBグループの共立コンピューターサービスは今年6月、特定委託共同体を組織し、愛知県安城市の「あんじょうSDGs共創パートナー制度運営業務」を受託しました。「あんじょうSDGs共創パートナー制度」は、安城市がSDGsに取り組む企業・団体などの裾野を広げることを目的に創設したものです。OKBグループの自治体向けコンサルティングチーム「ローカル共Co-プロジェクト（読み方：ローカル・コ・プロジェクト）」を中心として、本制度の情報発信をはじめ、SDGs達成を目指す事業者のコミュニティを活性化させる交流会やイベントなどを企画し、地域と連携したSDGsの達成をサポートします。



▲9月に開催した交流イベントの様子

◀シンボルロゴ

#### 岐阜県と「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定」を締結!

今年7月、岐阜県と「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進協定」を締結しました。この協定は、岐阜県と連携・協力し、岐阜県産材の利用促進に取り組むことで、脱炭素社会の実現、循環型社会の形成、地域経済の活性化へ貢献することを目的としています。

同協定の締結にあたり策定した「県産材利用促進構想」を基に、今後の店舗開発などで県産材を積極的に活用していきます。



▲締結式の様子

## DX推進に向けた取り組み

デジタル技術を活用した取り組みを進めています。

### 女性専用ローンなどのWEB契約の取扱い開始

今年10月から、女性専用ローンなどの一部対象商品において、申し込み・契約がスマートフォンやパソコンなどによるWEB上の手続きのみで完結可能となりました。

#### 対象商品

シングルマザー 応援ローン Tetote	キレイをかなえる 女性専用ローン Bi+sket	「デキル」をふやす 女性専用ローン Star+Day	不妊治療 関連ローン Futari+de
----------------------------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------



### OKBアプリ

アプリにログインすると口座残高や入出金明細が確認でき、Moneytreeと連携すればOKB以外の銀行残高やクレジットカードの明細なども確認できます。2021年6月からアプリ内で取り扱いを開始しているパーソナルレコメンドサービス「LiFit」は、OKBが保有する取引データなどを使って、AI(人工知能)がお客さま一人ひとりに合った“お金の向き合い方”を提案し、お客さまのより豊かな生活づくりをサポートしています。



### 手のひらソリューション

OKB大垣共立銀行といえば“手のひらソリューション”。手のひら静脈情報をご登録いただくことで、手のひらだけで銀行取引をご利用いただけます。

- 手のひらだけでATMが使える!
- 手のひらだけで口座開設ができる!
- 手のひらだけで窓口取引ができる!
- 災害時、手のひらだけで借入れができる! など

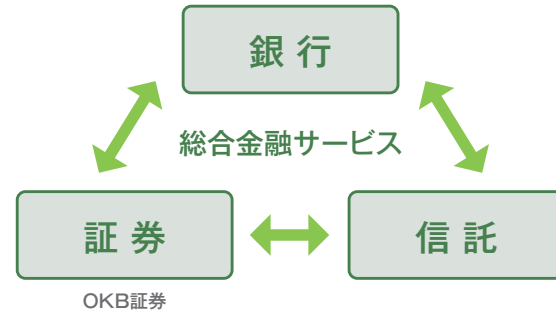




# 資産のことなら OKBへ!!

## 「銀・証・信」の総合金融サービス

銀行本体での信託業務の取り扱い、証券子会社「OKB証券」との連携により、資産運用や資産承継、相続対策などのお客さまの多様なニーズにOKBグループ一体でお応えする体制を整えています。



### OKB証券

スマホでも!

こちらからつながります!

**まずは 証券口座の開設**  
365日お申し込みOK!

パソコンでも!

OKB証券ホームページ  
<https://www.okb-sec.co.jp>

**あとは オンライントレード**  
ホームページでログインすればOK!

もちろんOKBの窓口でも!

こちらからつながります!

**OKB店舗での窓口取引**  
フェイスtoフェイスで安心!

大垣共立銀行  
(本店、支店、名駅出張所)

「オンライントレード」のインターネットチャネルと大垣共立銀行「仲介取扱店」の窓口チャネルを通じて“オンラインでも、リアルでもつながる体制”を構築し、OKBならではの「銀行・証券」の連携サービスでお客さまのライフスタイルにあった資産形成をお手伝いします。

### OKB相続サポート



**遺言代行信託 For Me**  
相続が発生した際、指定した方に、指定した方法でOKBが信託された金銭をお支払いします。

**遺言信託 For You**  
大切な遺言の作成をOKBがサポートし、遺言書として保管します。また、相続が発生した際に遺言を執行します。

**遺産整理 With You**  
相続が発生した後、ご家族(相続人)のために、OKBが財産調査から財産目録の作成、相続財産の分割までを代行し、遺産分割協議書の作成もサポートします。

詳しくはこちら

YouTube  
OKB大垣共立銀行(グループ)公式チャンネル



## 知ってる? 新しいNISA制度

2024年1月から始まる「新NISA制度」。年間投資枠の拡大や非課税保有期間の無期限化など、利用者のメリットが大きくなり、今後の資産運用に欠かせないものとなりそうです。ここでは新しく変わるNISA制度について簡単に説明します!

### 2024年以降何が変わる?

どのように制度が変わるのか、下記の表で比べてみましょう!

名称	現行NISA制度*		新NISA制度	
	一般NISA	併用不可 つみたてNISA	成長投資枠	併用可 つみたて投資枠
年間投資枠	120万円	40万円	240万円	120万円
非課税保有期間	5年間(最長2027年まで)	20年間(最長2042年まで)	無期限	
非課税保有限度額(総枠)	600万円	800万円	1,800万円	
			1,200万円	
投資対象商品	上場株式・公募株式投資信託など	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・公募株式投資信託など(毎月分配型の投資信託など一部除外)	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託

18歳以上(NISA口座開設年の1月1日時点)の日本にお住まいの方であれば、原則どなたでも利用できます  
【参考】金融庁「令和5(2023)年度税制改正について(2022年12月)」 ※ 現行の「一般NISA」および「つみたてNISA」の口座開設は2023年末で終了

### 押さえておくべきポイント!

① 2つの投資枠の併用が可能

株式や投資信託など幅広い対象商品に投資できる「成長投資枠」と投資信託の積立投資ができる「つみたて投資枠」の2つから構成され、1つの口座で2つの枠が併用可能となります。

② 年間投資枠の拡大

成長投資枠が240万円、つみたて投資枠が120万円まで投資可能になるので、併用すれば年間合計最大360万円まで投資が可能となります。

③ 非課税保有期間の無期限化

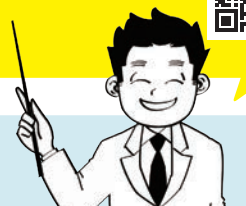
非課税で保有できる期間が無期限となるため、現行NISA制度とは異なり、期間を気にする必要がありません。

④ 非課税枠の再利用が可能

現行NISA制度とは異なり、購入した商品を売却した場合は翌年以降、その商品の簿価分の非課税枠を再利用することができます。

こんにちは。  
私、OKB大垣共立銀行の「おかべ」です。  
銀行の公式YouTubeでは私が金融の“あんなこと”や“こんなこと”を紹介しています!  
「教えて!OKB!」でチェックしてください!

新NISA制度について紹介しています





# オカネコ for OKB

「オカネコ for OKB」は、お金に関する質問にお答えいただくだけで資産運用や家計に関する診断を行い、家計状況を簡単に調べることができるサービスです。診断結果に対してOKBからコメントやアドバイスが届き、チャットで「家計」「保険」「資産運用」などお金に関するさまざまな悩みを相談できます。



## こんなお悩みはありませんか？

投資を始めてみたいけど、始め方がよく分からない



「オカネコ for OKB」では診断結果を踏まえて、お客さまに合わせたアドバイスがOKBから届きます。



「オカネコ for OKB」ではお客さまの資産状況を、同じ年代、地域にお住まいの方の平均と比べて見える化できます。

コツコツ貯めてきた貯蓄は周りと比べてどのくらい？

「オカネコ for OKB」で早速診断!! 

# OKBの公式SNS

OKB大垣共立銀行の公式SNSではOKBに関することやお客さまにとって魅力ある情報を積極的に配信しています！ぜひ、ご覧ください！

## LINE

OKB LINE公式アカウント

OKBのサービスやキャンペーンなどさまざまな情報をお届けしています！



詳しくはこちら



## YouTube

OKB大垣共立銀行(グループ)公式チャンネル

OKBのCMや金融に関する知識を分かりやすく解説する動画などを配信しています！



詳しくはこちら



## Instagram

OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG

OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG

OKBの新たな拠点、「OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG」で実施するイベントなどの情報を随時発信しています！地域の皆さまが「わくわく」するようなイベントを定期的で開催していますので、ぜひフォローして情報をお待ちください！！



Follow Me!!





中間貸借対照表・中間損益計算書の要旨

(単位:百万円)

中間貸借対照表(2023年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	522,734	預金	5,696,871
コールローン	8,521	譲渡性預金	79,897
買入金銭債権	2,631	コールマネー	6,581
商品有価証券	180	売現先勘定	29,771
金銭の信託	4,952	債券貸借取引受入担保金	92,763
有価証券(※1)	1,342,073	借入金	272,518
貸出金(※2)	4,526,404	外国為替	1,022
外国為替	5,782	信託勘定借	1,213
その他資産	65,554	その他負債	37,009
有形固定資産	28,006	賞与引当金	1,284
無形固定資産	6,664	退職給付引当金	829
前払年金費用	10,437	繰上金払戻金(※4)	84
支払承認見返	16,697	ポイント引当金(※5)	766
貸倒引当金(※3)	△22,096	繰延税金負債	2,047
		再評価に係る繰延税金負債	1,855
		支払承諾	16,697
		<b>負債の部合計</b>	<b>6,241,214</b>
		(純資産の部)	
		資本金	46,773
		資本剰余金	36,034
		利益剰余金	166,591
		自己株式	△404
		<b>株主資本合計</b>	<b>248,995</b>
		その他繰上準備金(※6)	28,374
		繰延ヘッジ損益	△1,958
		土地再評価差額金	1,813
		評価・換算差額等合計	28,229
		新株予約権	106
		<b>純資産の部合計</b>	<b>277,330</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>6,518,545</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>6,518,545</b>

中間損益計算書(2023年4月1日~2023年9月30日)

科目	金額	科目	金額
経常収益(※7)	40,081	経常利益(※10)	3,976
資金運用収益	25,897	特別利益	0
(うち貸出金利息)	18,362	特別損失	215
(うち有価証券利息配当金)	7,241	税引前中間純利益	3,761
信託報酬	0	法人税、住民税及び事業税	483
役員取引等収益(※8)	8,456	法人税等調整額(※11)	155
その他業務収益	658	<b>法人税等合計</b>	<b>638</b>
その他経常収益	5,069	<b>中間純利益</b>	<b>3,122</b>
経常費用(※9)	36,105		
資金調達費用	4,086		
(うち預金利息)	205		
役員取引等費用	4,603		
その他業務費用	7,237		
営業経費	19,790		
その他経常費用	387		

注) 1株当たり中間純利益金額は75円1銭です。

備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

- (※1) 国債45,344百万円、地方債409,463百万円、社債310,721百万円、株式159,286百万円などです。
- (※2) 割引手形10,201百万円、手形貸付101,884百万円、証書貸付4,035,561百万円、当座貸越378,756百万円です。
- (※3) 大垣共立銀行の保有する債権の貸倒損失に備えて引き当てているものです。全ての債権の自己査定を実施し、その結果を踏まえて、大垣共立銀行の定める引当金の計上基準に基づいて引き当てています。
- (※4) 負債計上を中止した預金について、預金者からの払戻請求に備えるため、将来の払戻請求に応じて発生する損失を見積り、必要と認められる額を計上しています。
- (※5) ポイント制サービス「サンクスポイント・プレゼント」におけるサンクスポイントが将来費消された場合の負担に備えるため、当中間会計期間末において将来利用される見込額を合理的に見積り、必要と認められる額を計上しています。
- (※6) 有価証券の評価に係る差額金(税金見合控除後)です。
- (※7) 一般企業の売上高に相当します。
- (※8) お客さまのご利用に伴う振込手数料などです。
- (※9) 一般企業の売上原価と販売費および一般管理費に相当します。
- (※10) 経常収益から経常費用を差し引いたものです。
- (※11) 企業会計上の収益・費用と法人税を計算する際の基準となる課税所得の益金・損金の認識時点の相違を調整するものです。

中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

中間株主資本等変動計算書(2023年4月1日~2023年9月30日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	46,773	36,034	36,034	13,536	125,578	25,811	164,925
当中間期変動額							
剰余金の配当						△1,456	△1,456
中間純利益						3,122	3,122
自己株式の取得							
自己株式の処分						△0	△0
別途積立金の積立					1,000	△1,000	-
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	1,000	665	1,665
当中間期末残高	46,773	36,034	36,034	13,536	126,578	26,477	166,591

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△402	247,331	16,318	△1,374	1,813	16,757	96	264,185
当中間期変動額								
剰余金の配当		△1,456						△1,456
中間純利益		3,122						3,122
自己株式の取得	△2	△2						△2
自己株式の処分	0	0						0
別途積立金の積立		-						-
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			12,055	△583	-	11,471	10	11,481
当中間期変動額合計	△2	1,663	12,055	△583	-	11,471	10	13,145
当中間期末残高	△404	248,995	28,374	△1,958	1,813	28,229	106	277,330

備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間連結貸借対照表・中間連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

中間連結貸借対照表(2023年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	523,925	預金	5,671,697
コールローン及び買入手形	8,521	譲渡性預金	63,997
買入金銭債権	2,631	コールマネー及び売渡手形	6,581
商品有価証券	180	売現先勘定	29,771
金銭の信託	4,952	債券貸借取引受入担保金	92,763
有価証券	1,327,891	借入金	332,289
貸出金	4,500,290	外国為替	1,022
外国為替	5,782	社債	2,850
リース債権及びリース投資資産	80,898	信託勘定借	1,213
その他資産	111,623	その他負債	78,894
有形固定資産	31,582	賞与引当金	1,559
無形固定資産	6,480	退職給付に係る負債	820
退職給付に係る資産	12,393	役員退職慰労引当金	29
繰延税金資産	1,704	睡眠預金払戻損失引当金	84
支払承諾見返	16,697	ポイント引当金	919
貸倒引当金	△27,509	特別法上の引当金	0
投資損失引当金	△15	繰延税金負債	3,150
		再評価に係る繰延税金負債	1,855
		支払承諾	16,697
		<b>負債の部合計</b>	<b>6,306,199</b>
		(純資産の部)	
		資本金	46,773
		資本剰余金	42,362
		利益剰余金	181,953
		自己株式	△404
		<b>株主資本合計</b>	<b>270,685</b>
		その他有価証券評価差額金	29,265
		繰延ヘッジ損益	△1,958
		土地再評価差額金	1,813
		退職給付に係る調整累計額	1,921
		<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>31,041</b>
		新株予約権	106
		<b>純資産の部合計</b>	<b>301,833</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>6,608,032</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>6,608,032</b>

中間連結損益計算書(2023年4月1日~2023年9月30日)

科目	金額	科目	金額
経常収益	63,482	経常利益	5,031
資金運用収益	24,785	特別利益	0
(うち貸出金利息)	18,311	特別損失	216
(うち有価証券利息配当金)	6,179	税金等調整前中間純利益	4,814
信託報酬	0	法人税、住民税及び事業税	982
役員取引等収益	10,454	法人税等調整額	390
その他業務収益	667	<b>法人税等合計</b>	<b>1,373</b>
その他経常収益	27,575	<b>中間純利益</b>	<b>3,441</b>
経常費用	58,450	親会社株主に帰属する中間純利益	3,441
資金調達費用	4,190		
(うち預金利息)	205		
役員取引等費用	4,424		
その他業務費用	7,237		
営業経費	21,162		
その他経常費用	21,434		

注) 1. 1株当たり親会社株主に帰属する中間純利益金額は82円69銭です。  
 2. その他経常収益には、リース業に係る収益20,955百万円、貸倒引当金戻入益504百万円、株式等売却益4,506百万円を含んでいます。  
 3. その他経常費用には、リース業に係る費用19,699百万円、株式等売却損136百万円、株式等償却2百万円を含んでいます。

備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間配当金

2023年11月10日開催の取締役会において、2023年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対して行う中間配当につき、次のとおり決議しました。

- 1 中間配当金  
1株につき35円00銭
- 2 効力発生日並びに支払開始日  
2023年12月8日(金)

中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

中間連結株主資本等変動計算書(2023年4月1日~2023年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	46,773	42,362	179,968	△402	268,702
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,456		△1,456
親会社株主に帰属する中間純利益			3,441		3,441
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分			△0	0	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	1,984	△2	1,982
当中間期末残高	46,773	42,362	181,953	△404	270,685

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,860	△1,374	1,813	1,975	19,275	96	288,073
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,456
親会社株主に帰属する中間純利益							3,441
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	12,404	△583	-	△54	11,766	10	11,776
当中間期変動額合計	12,404	△583	-	△54	11,766	10	13,759
当中間期末残高	29,265	△1,958	1,813	1,921	31,041	106	301,833

備考)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。



## 株式の状況 (2023年9月30日現在)

資本金	46,773,573,707円
発行する株式の総数	80,000,000株
発行済株式の総数	41,831,897株
当中間期末株主数	23,020名

## ■所有者別の株式保有比率(単元株式)

単元株式41,674,800株		
金融機関 31.53%	その他の国内法人 28.22%	個人・その他 25.64%
証券会社2.32%	外国法人等12.29%	
単元未満株式157,097株		

## 株式に関するお手続きのご案内

## 株式事務のお取り扱いについて

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができないときは、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載します。
単元株式数	100株
株式事務取扱場所	株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 【お問い合わせ先・郵便物送付先】 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話: ☎ 0120-288-324

## 各種お手続き窓口について

- 未払配当金のお支払い  
株主名簿管理人(みずほ信託銀行株式会社)にお申し出ください。
- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買い取り・買い増し、相続などの各種お手続き
  - 証券保管振替機構(ほふり)に株式を預託されている株主様  
お取引の証券会社などにお申し出ください。
  - 証券保管振替機構(ほふり)に株式を預託されていない株主様  
当社が特別口座を開設する、みずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。  
お申出先は下記のとおりです。  
【特別口座管理機関】  
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社  
【お問い合わせ先・郵便物送付先】  
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話: ☎ 0120-288-324

## 大株主 (2023年9月30日現在)

氏名または名称	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,770	11.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,054	7.33
大垣共立銀行従業員持株会	1,247	2.99
岐建株式会社	1,064	2.55
株式会社みずほ銀行	800	1.92
明治安田生命保険相互会社	791	1.90
日本マスタートラスト信託銀行株式会社トヨタ自動車口	547	1.31
牧村株式会社	535	1.28
JP MORGAN CHASE BANK 385781	478	1.15
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	453	1.09
計	13,742	33.01

- ・所有株式数は、千株未満を切り捨てて表示しています。また、持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しています
- ・持株比率の算定となる発行済株式総数については、自己株式を控除のうえ算出しています

## 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、証券保管振替機構で指定されていない漢字などが含まれている場合には、その全部または一部を証券保管振替機構が指定した文字に変換のうえ、株主名簿に登録します。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、証券保管振替機構が指定した文字となりますのでご了承ください。

## 単元未満株式をご所有の株主様へ

当社では、「単元未満株式の買取請求制度と買増請求制度」を採用しています。単元未満株式とは、当社の場合1株～99株の株式のことをいい、100株単位の株式を単元株式といいます。

- 単元未満株式の買取請求制度とは、当社が株主様から、1単元(100株)に満たない株式を買い取りさせていただく制度です
- 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(100株)に満たない株式を有する株主様が、当社から1単元に不足している株式を買い増し、1単元の株式にできる制度です
- いずれのお手続きも、口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなります
  - ・買取・買増請求に伴う手数料は無料です
  - ・特別口座の株主様の買取・買増請求の詳細およびお手続きなどに関しましては、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行あてにご照会ください
  - ・買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止します

## 株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ先

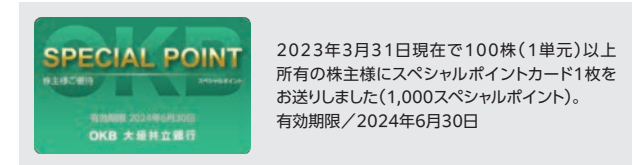
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電子提供専用ダイヤル  
電話: ☎ 0120-524-324

## 株主様ご優待サービス

## 株主様ご優待スペシャルポイント

100株以上所有の株主様に  
スペシャルポイントカードをプレゼント!

2002年6月から全国初の「ポイントカード方式」による株主様ご優待制度を実施しています。



- ・スペシャルポイントカードのご利用方法や優待内容の詳細、および注意事項は、「株主様ご優待スペシャルポイント」2023のご案内を参照ください(OKBのホームページにも掲載しています)。

## お得な優待特典内容

**定期預金 金利(預入期間1年以内のスーパー定期新規預入分) 年0.1%上乗せ**  
定期預金の預け入れ10万円につき100スペシャルポイントと引き換え(10万円未満も100スペシャルポイント要)

**投資信託 申込手数料 50%分キャッシュバック(上限5,000円)**

投資信託購入1取引につき1,000スペシャルポイントと引き換え  
・定時定額購入サービスおよび金融商品仲介による投資信託の購入はキャッシュバックの対象外です

**国内振込手数料 無料**

国内振込1件につき500スペシャルポイントと引き換え(OKB本支店宛・他行宛問わず)

**サックスポイントへの移行 4.5倍換算で移行**

100スペシャルポイントをサックスポイント450ポイントとして移行

## 株主優待制度の変更について

2024年3月31日を基準とする株主優待より、制度内容を変更します。詳しくはOKBのホームページなどを参照ください。

## 投資信託の取引にあたっての注意

- ・投資信託の取引にあたっては、所定の手数料や諸経費などをご負担いただく場合があります。また、価格の変動などにより損失が生じるおそれがあります
- ・最新の交付目論見書などを十分にお読みいただき、商品内容を十分にご理解くださいますようお願い申し上げます

株式会社大垣共立銀行  
登録金融機関 東海財務局長(登金)第3号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

## OKBからの秋の贈り物

500株以上を継続して1年以上所有の  
株主様にプレゼント!

2023年9月30日現在で、500株(5単元)以上を継続して1年以上所有の株主様に、「OKBブランド優待品」をはじめ地元名産品とコラボレーションしたOKB独自の各種優待品の中からお好みの品を贈呈します。



## 大垣共立銀行株式 買付時の手数料無料サービス

大垣共立銀行株式を所有の株主様(毎年9月30日現在で株主名簿に記録されている株主様)はインターネット証券であるマネックス証券における大垣共立銀行の現物株式の買い手数料が無料となります。株主様に送付する「優遇券」にて同社へお申し込みください。

## お問い合わせ先

大垣共立銀行 総務部 株式課

☎ 0584-74-2222 (受付時間 平日9:00~17:00)

大垣共立銀行の概要(2023年9月30日現在)

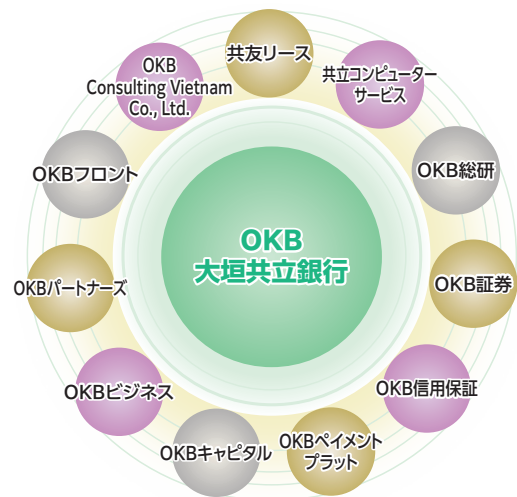
設立	1896年3月(明治29年)
資本金	467億円
本店	岐阜県大垣市郭町3丁目98番地
店舗数	国内157カ店(うち出張所33カ店、代理店2カ店)、海外駐在員事務所2拠点、海外現地法人1社
従業員数	2,474名
預金残高	5兆6,968億円(譲渡性預金は含まず)
貸出金残高	4兆5,264億円

役員(2023年9月30日現在)

取締役頭取	境 敏 幸	社外取締役	神 田 真 秋	常勤監査役	所 竜 二
常務取締役	土 屋 諭			常勤監査役	押 谷 俊 男
常務取締役	林 敬 治	社外取締役	丹 呉 泰 健	社外監査役	佐 伯 卓
常務取締役	野 上 匡 行			社外監査役	池 村 幸 雄
常務取締役	筧 雅 樹	社外取締役	森 口 祐 子		
統括執行役員	五藤 義徳	統括執行役員	後藤 勝利	統括執行役員	金森 靖
		統括執行役員	田邊 孝平		

OKBグループ(2023年9月30日現在)

OKB大垣共立銀行は、グループ会社とのネットワークを通じて充実した総合金融サービスをお届けしています。



**共友リース株式会社**  
OA機器から大型産業設備までのリース業

**共立コンピューターサービス株式会社**  
コンサルテーションやソフトウェア開発などのサポート業務

**株式会社OKB総研**  
経済、産業、文化の調査研究・受託  
企業経営情報の提供と各種コンサルティング業務、人材紹介業  
●OKB農林研究所  
アグリビジネスに関する調査研究・コンサルティング

**OKB証券株式会社**  
証券業務

**株式会社OKB信用保証**  
個人向けローンの信用保証業務  
不動産担保の評価・調査業務

**株式会社OKBペイメントプラットフォーム**  
新たなペイメントサービスの提供

**株式会社OKBキャピタル**  
有価証券などの取得、保有ならびに売却  
投資事業組合財産の運用および管理

**株式会社OKBビジネス**  
銀行事務の受託・集中処理業務  
現金などの精査・整理業務

**株式会社OKBパートナーズ**  
帳票・文書などの情報管理

**株式会社OKBフロント**  
銀行代理業務

**OKB Consulting Vietnam Co., Ltd.**  
現地での法人設立や運営サポート、  
投資のコンサルティング業務

内容	ご連絡先・お問い合わせ先	受付時間など
<b>キャッシュカードの盗難・振り込み詐欺被害など</b>		
キャッシュカード・通帳・証書・印鑑の盗難・紛失、インターネットバンキングなどによる不正な払戻し被害	0120-667977	24時間・年中無休
振り込み詐欺などの被害にあわれた方からのご照会・ご相談	0120-801703 0120-667977	平日：9:00～17:00 上記以外の時間
<b>商品・サービス・各種手続き</b>		
各種商品・サービス	netplaza@okb.co.jp (E-mail)	24時間・年中無休
下記以外の商品・サービス		1 1
スーパーOKダイレクト		1 2
資料請求など		1 8
ローン	カードローン・事業者向けフリーローン	1 4 1
	住宅ローン・その他ローン	1 4 2
	OKB住まいシェルジュ	1 4 3
年金	お困りごとそうだんサービス・年金受給手続き	1 5 1
	スマイル倶楽部・年金相談会の開催日程	1 5 2
資産運用(投資信託・外貨預金など)		1 3
相続手続き	0120-882900	
エルズプロジェクト商品・サービス	0120-054804	
OKメイト・WEB	外為サービス 0120-465931	
	0120-008611 okmate-web@okbnet.ne.jp (E-mail)	平日：8:00～21:00 土日・祝日：9:00～17:00 (E-mail：24時間・年中無休)
<b>各種ご相談</b>		
中小企業の皆さまの金融円滑化に関するご相談	0120-755517	
金融円滑化に関するご相談・苦情	0584-74-5388 (通話料有料)	
創業・ベンチャーに関するご相談	0120-521310 venture@okb.co.jp (E-mail)	
事業承継・資産承継に関するご相談	052-433-1760 (通話料有料) h-solution@okb.co.jp (E-mail)	
介護福祉経営・学校経営・医療経営に関するご相談	052-433-1760 (通話料有料) medical@okb.co.jp (E-mail)	平日：9:00～17:00 (E-mail：24時間・年中無休)
補助金・助成金に関するご相談	0584-74-2196 (通話料有料) liaison@okb.co.jp (E-mail)	
アグリビジネスに関するご相談		
サステナビリティ・SDGsに関するご相談	0584-74-2796 (通話料有料) sus-biz@okb.co.jp (E-mail)	
外国為替業務に関するご相談	0120-465931	
<b>各種ご意見・ご要望</b>		
「お客さまの声」	okb@okb.co.jp (E-mail)	24時間・年中無休

- OKメイト・WEBに関するお問い合わせにつきましては、1月1日～3日、5月3日～5日は利用できません
- 事業などに関する上記以外の個別のお取引につきましては、お取引店へお問い合わせください
- 平日とは祝休日(祝日、振替休日、国民の休日、1月2日、1月3日、12月31日)を除く月曜日～金曜日をいいます



OKB



このミニディスクロージャー誌の制作には、FSC®認証紙および環境に配慮した植物油インキを使用し、有害な廃液が一切出ない「水なし印刷方式」を採用しています。